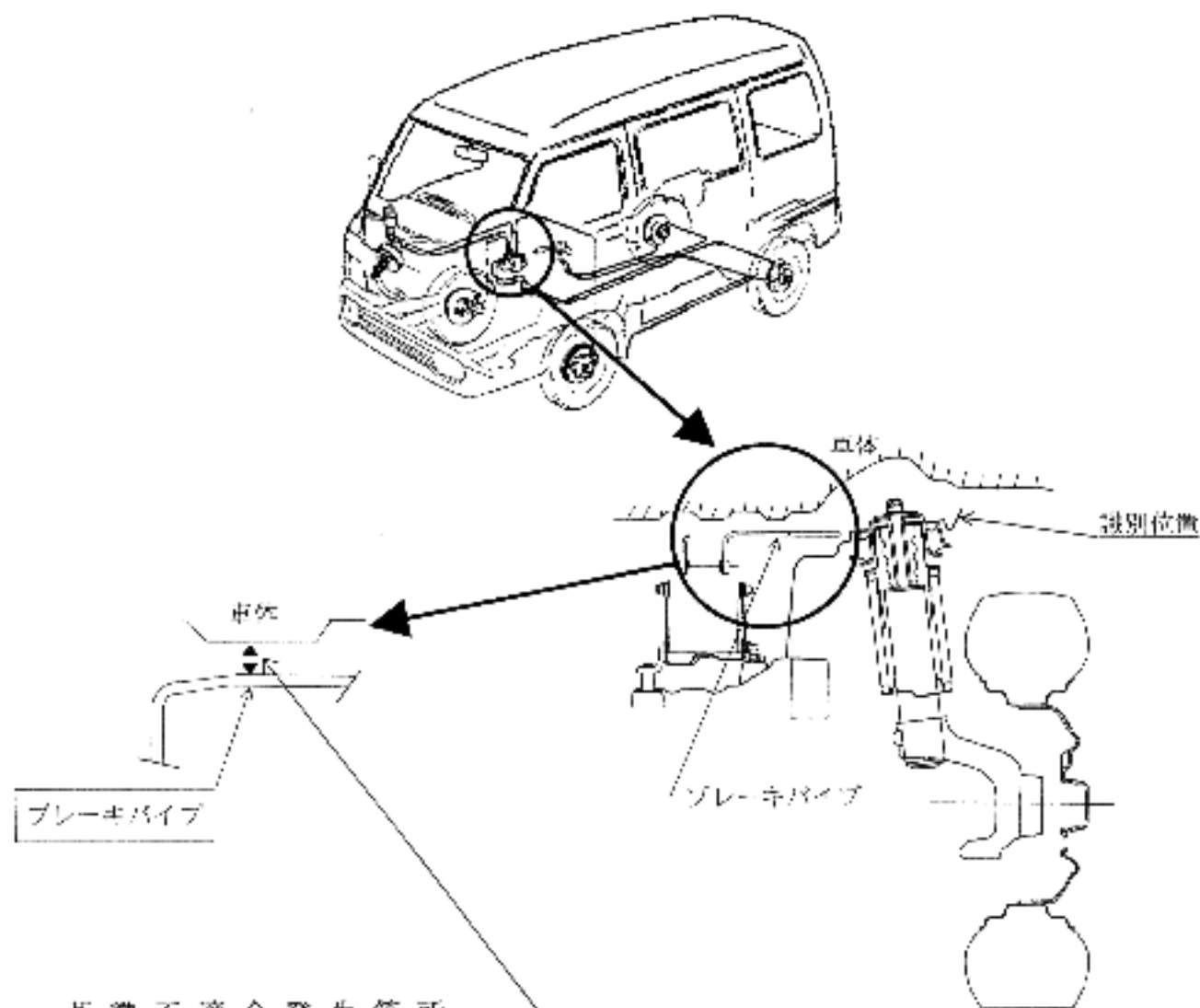


# 改善箇所説明図



## 基準不適合発生箇所

ブレーキパイプの取り回しに不適切なものがあるため、ブレーキパイプが車体に接触するものがあり、そのままの状態で使用を続けると、ブレーキパイプ表面のメッキが剥がれ、最悪の場合、当該ブレーキパイプが変形するおそれがある。

## 改善内容

全車両点検し、当該ブレーキパイプと車体の隙間が少ないものは修正するとともに、ブレーキパイプに接触痕のあるものは良品と交換する。

## 識別

前方右の緩衝装置上部に黄色ペイントを塗布する。

注：  は交換部品を示す。